

仕様書②

調達物品の名称 自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-667CRP

調達物品の構成

- 1 自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-667CRP 1式
- 1-1 自動血球計数CRP測定装置 Microsemi LC-667CRP

2 障害支援体制等

3 その他

- 3-1 説明書・マニュアル

1 自動血球計数CRP測定装置 一式

- 1-1 自動血球計数CRP測定装置は以下の条件を満たすこと。

- 1-1-1 測定モードは以下の仕様を満たすこと

CBCモード (血算項目)、CBC+CRP (血算+CRP) モード、コントロール血液測定モード (精度管理用) を装備している事。

- 1-1-2 測定項目は以下の項目を測定できること

以下のCBC (血算) 18項目とCRP定量が同時測定可能なこと。
1-1-2-1 WBC, LYM%, LYM#, MON%, MON#, GRA%, GRA#, RBC, Hgb, Hct, MCV, MCH, MCHC, RDW, PLT, Pct, MPV, PDW
1-1-2-2 白血球3分類粒度分布図、赤血球粒度分布、血小板粒度分布図が測定印字可能なこと

- 1-1-3 検体吸引量は以下の量で測定可能なこと

CBCモードは前希釈作業を行わず検体吸引量10μLで測定可能なこと
1-1-3-1 CBC+CRPモードは前希釈作業を行わず検体吸引量18μLで測定可能なこと

- 1-1-4 測定レンジは以下の範囲を満たしていること

1-1-4-1 WBCは『0.5~120×10³個/μL』であること
1-1-4-2 RBCは『0.5~7.5×10⁶個/μL』であること
1-1-4-3 Hgbは『2.0~30.0g/dL』であること
1-1-4-4 Hctは『10.0~80.0%』であること
1-1-4-5 PLTは『10~999×10³個/μL』であること
1-1-4-6 CRPは『0.2~20.0mg/dL (全血)』であること

- 1-1-5 測定時間は以下を満たしていること

1-1-5-1 CBCモードは約65秒で測定可能なこと
1-1-5-2 CBC+CRPモードは約240秒で測定可能なこと

- 1-1-7 測定データの外部出力用としてRS-232C端子, LAN端子, コンパクトフラッシュメモリ用スロットを装備していること

- 1-1-8 操作部についてはタッチ式液晶画面を採用していること

- 1-1-9 設定した曜日・時間に自動的にスタートアップ、終了洗浄を行う機能があること

- 1-1-10 外形寸法・重量については、以下の要件を満たすこと

1-1-10-1 自動血球計数CRP測定装置本体の外形寸法は (幅) 262mm×(高さ) 450mm×(奥行) 430mm 以下であること
1-1-10-2 自動血球計数CRP測定装置本体の重量は約19kg 以下であること

設置に伴う付帯工事を一切必要としないこと